

取扱説明書

セレックスバルブ

- 製品をお使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読 みください。
- 特に安全に関する記述は、注意深くお読みください。
- ■この取扱説明書は必要な時にすぐ取り出して読めるように大切に保管しておいてください。

-

本製品を安全にご使用いただくために

本製品を安全にご使用していただくためには材料、配管、電気、機構などを含めた空気圧機器に関する基礎的な知識(日本工業規格 JIS B 8370 空気圧システム通則に準じたレベル)を必要とします。

知識を持たない人や誤った取扱いが原因で引き起こされた事故に関して、当社は責任を負いかねます。

お客様によって使用される用途は多岐多様にわたるため、当社ではそれらすべてを 把握することができません。ご使用条件によっては、性能が発揮できない場合や事故 につながる場合がありますので、お客様が用途、用法に合わせて製品の使用の確認お よび使用法をよく理解してから決定してください。

本製品には、さまざまな安全策を実施していますが、お客様の誤った取扱いによって、事故につながる場合があります。そのようなことがないためにも、**必ず取扱説明書を熟読し内容を十分にご理解いただいたうえでご使用ください**。

本文中に記載してある取り扱い注意事項とあわせて下記項目についてもご注意ください。

⚠ 注意

- 電気配線接続部 (裸充電部) に触れると感電する恐れがあります。配線時には必ず電源を切ってから作業をしてください。また、濡れた手で充電部を触らないでください。
- 取付金具は添付となります。

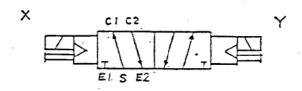
ご使用時組付けて使用してください。

締付トルク: 3.0~3.5 N·m

動作説明

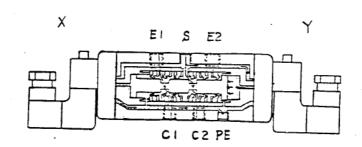
X側通電時

S(SUP)からC1(CYL1)へ,C2(CYL2)から排気E2(EXH2)へ。



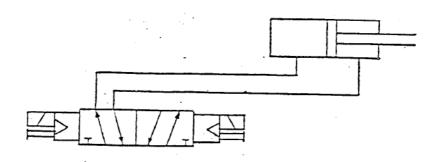
Y側通電時

S(SUP)からC2(CYL2)へ,C1(CYL2)から排気E1(EXL1)へ。

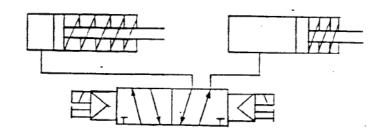


使用・配管方法・適用

1. シリンダに配管する場合、この電磁弁のC1,C2のポートにシリンダのおのおののポートを接続する。



2. 単動シリンダに使用する場合は、この電磁弁の片側のポートを使用し3ポート弁として使えます。



3. その他

- (1)この電磁弁は2ポジションタイプです。ニュトラルポジションではありません。
- (2)シリンダのスピードコントロールを要求する場合はスピコンをEXH側に接続してく ださい。

注意事項

1. 配線上の注意事項

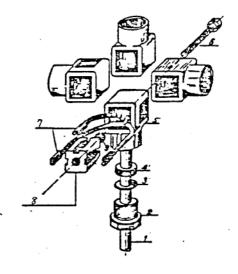
組付:電線は、心線0.3~0.75mm, 3 芯仕上り径5.5~7mmのケーブルを使用しケーブル保護部(1)を外側に15mm, 3 芯部から 4 mmの位置にセットしてください。接続端子(7)を工具で確実に圧着する。ケーブル保護部(1)から2.3.4 と 3 芯とも端子台まで入れてください。接続端子(7)をアース端子,電源端子とに分け、端子台(8)に固定し接続端子は端子BOX(5)に確実に入れ込んでください。

ケーブル(1)を引きナット(2)を端子BOXにねじ込み、 ケーブルを固定するネジ(6)を、穴(9)に通し、ガスケット をソレノイドの上にのせねじ込んでください。

分解:ナット(2)をゆるめ、ネジ(6)を引き抜き、

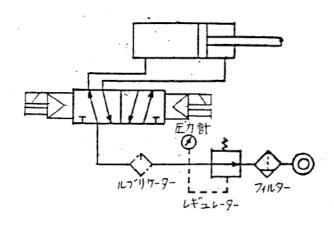
端子台(8)を押し出してください。(ドライバの様なもので(9)の部分を押してください。)

2. 保護の為電気回路には、0.5~1Aのヒューズを入れてください。

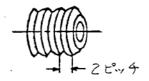


3. 回路にはリレーまたはマグネットSWのようなスナップアクションのものを入れてください。

配管上の注意事項



- 1. 配管は、流量が充分とれるサイズのものを使用する。
- 2. 電磁弁を取り付ける前に配管をきれいにしておいてください。
 - 1)エアーフラッシングをして、ゴミを取り除いてください。
 - 2)シールテープは端面から1~2ピッチ程離してまくこと。



- 3. PEポートを盲にすると、エキゾーストされないので盲にしないこと。
- 4. フィルタは必ず入れてください。そして、もし必要ならバルブの側にルブリケーター (タービン#90油)を入れてください。
- 5. このルブリケーターで電磁弁に必要以上給油しないでください。
- 6. 配管に際して、震動やショックの少ない所を選んでください。
- 7. 配管後、エアをかけて各所からもれのないことをチェックしてください。
- 8. メンテナンスサービスする場合の工具スペースをあけておいてください。

メンテナンスサービス

- 1. バルブの分解組立
- (1)両側のソレノイド型を取る時は、取付ビス②を外してください。
- (2)両側のキャップ④を取る時は取付ビス③を外してください。
- (3)ソレノイド側については各々のシリング®を引っぱり出してください。
- (4)ピストン⑪をソレノイドの反対側に押し出すと、内臓物がバルブボデー⑨より出てくる。

詳細は下図を参照ください。

2. ユニットを組み立てる前に、ホコリの少ない場所でピストン,スプール,スプールパッキンの内側などの表面にゴミがない様にきれいにふき取ってください。

